

【小川南中学校区】

〈令和5年度の取組〉

小中合同研修会を実施し、5つの取組を行いました。

取組①小中一貫教育授業プログラムによる授業交流の実施

- ・小学校の外国語科の授業を中学校の英語科教員が参観
- ・中学校の体育科の授業を小学校教員が参観
- ・小学校と中学校の特別支援学級で相互授業参観を実施
- ・中学校の栄養教諭が小学校全学級で授業を実施
- ・中学校で6年生児童に中学校の模擬授業を実施

取組②児童生徒理解のための合同研修会の実施

取組③幼小中合同による引渡訓練の実施

取組④小中合同によるあいさつ運動の実施

取組⑤小中合同教科・領域部員会の実施



小中合同によるあいさつ運動

児童生徒理解のための小中合同研修会



〈令和5年度の成果と課題〉

(成果)

- ・小学生に中学校の授業を体験させることで、中1ギャップ解消の一因となることが期待できます。
- ・小中合同によるあいさつ運動では、保護者や地域の方との交流を図ると同時に、中学生のさわやかなあいさつが小学生のよい模範となりました。
- ・児童生徒理解のための合同研修会では、情報交換がでただけでなく、構成的グループエンカウンターに関する知識・技能を高め、児童生徒理解を深めました。

(課題)

- ・児童生徒が交流する機会が少なかったため、ICT機器の効果的な活用により、一層の児童生徒交流と教職員連携を図り、施設隣接型の小中一貫教育を推進させていきたいと思っております。

